

平成18年度草地飼料作関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会

平成18年度草地飼料作関係除草剤・生育調節剤試験成績
検討会は、平成19年1月19日(金)に植調会館において開催
された。

この検討会には、試験場関係者9名、委託関係者17名ほ

か、計40名の参集を得て、除草剤5薬剤(19点)について、
試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に
示す通りである。

平成18年度 草地飼料作関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定一覧

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g·mL ⁻¹ ×水量L ⁻¹ /10a ・処理方法	判定	判定内容 アンダーラインは拡大部分
1. AK-01液 グリオサトトイド® ピュアミン 塩41% [TAC普及会]	草地 更新	適用性 新規	北海道畜試滝川 北海道上川天北 栃木酪農<収量> 熊本草地畜産研 <収量> (4)	[雑草全般] ・播種10日前 雜草生育期 ・250, 500mL<50> ・茎葉処理 ・展着剤は加用しない 対) ランドアップ液剤 250mL<50>	継 の別	播種前処理での効果、薬害の確 認
	草地 更新	適用性 新規	北海道畜試滝川 北海道上川天北 栃木酪農<収量> 熊本草地畜産研 <収量> (4)	[雑草全般] ・播種当日(播種直前) ・雑草生育期 ・250, 500mL<50> ・茎葉処理 ・展着剤は加用しない 対) ランドアップ液剤 250mL<50>		
	草地 更新	薬害 新規	栃木酪農<収量> 熊本草地畜産研 <収量> (2)	[薬害試験] ・播種当日(播種直前) ・500, 1000mL<50> ・茎葉処理 ・展着剤は使用しない		
2. DPX-16顆粒水和 チエンヌルフロンメタ® 75% [デュポン]	牧草	適用性 新規	北海道畜試<処理翌 年の効果、薬害> 北海道根釧農試<処 理翌年の効果、薬害 > 大分畜試<収量> (3)	[ギシギシ] ・牧草定着時 ・ギシギシ生育初期(実生) ・0.5, 1, 2g<100> ・茎葉処理(全面散布) 対) アショカ200-300mL<100> 備考 ・仔科主体マクモ混播草地で実施する	保留	

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g·mL<水量L>/10a ・処理方法	判定	判定内容 アンダーラインは拡大部分
3. NC-622液 グリオサートカリウム塩 48% [日産化学工業]	草地更新	適用性 継続	北海道根釧農試 北海道上川天北(2)	[雑草全般] ・耕耘10日以前 雜草生育期 ・200, 300, 400mL<50> ・茎葉処理 ・展着剤は使用しない 対) ラウンドアップ液剤 500mL<50> 備考) ・殺草効果の経時的な観察を希望 ・耕耘、起耕、牧草播種後の再生育調査を希望	実 ・耕耘10日以前 ・200~500mL/10a <50L/10a(専用ノズル使用)> 継) ・水量25Lでの効果の確認 ・低薬量でのギギシに対する効果の年次変動の確認	実 ・耕耘10日以前 ・200~500mL/10a <50L/10a(専用ノズル使用)> 継) ・水量25Lでの効果の確認 ・低薬量でのギギシに対する効果の年次変動の確認
	草地更新	適用性 継続	植調岩手(薬害試験 併記) 栃木酪農<収量> 熊本草地畜産研<収 量> 大分畜試<収量> 鹿児島畜試<収量> 栃木酪農(H17) (5)	[雑草全般] ・耕耘前 雜草生育期 ・200mL<25, 50> ・500mL<25> ・茎葉処理 ・展着剤は使用しない 対) ラウンドアップ液剤 250mL<50> 備考) ・耕耘は5~10日前を目安・殺草効果の経時的な観察を希望 ・耕耘、牧草播種後の再生育調査を希望		
	草地更新	適用性 継続	北海道根釧農試 北海道上川天北(2)	[ギギシ] ・耕耘10日以前 雜草生育期 ・300, 400, 500mL<50> ・茎葉処理 ・展着剤は使用しない 対) ラウンドアップ液剤 500mL<50>		
	草地更新	薬害 新規	植調岩手(前出) 大分畜試<収量> (2)	[薬害試験] ・耕耘直前 ・500, 1000mL<25> ・茎葉処理 ・展着剤は使用しない		
	草地更新	適用性 新規	鹿児島畜試<収量> (1)	[雑草全般] ・播種当日(播種直前) ・雑草生育期 ・200mL<25, 50> ・500mL<25> ・茎葉処理 ・展着剤は加用しない 対) ラウンドアップ液剤 250mL<50> 備考) ・更新、造成後に雑草が生え揃った時期(造成の約1ヶ月後)の散布を希望	継 継)	播種前処理での効果、薬害の確認
4. ZK-122液 グリオサートカリウム塩 43% [シンジエント ジャパン]	草地更新	適用性 継続	北海道畜試滝川 北海道上川天北(2)	[ギギシ] ・耕耘10日以前 雜草生育期 ・300, 500mL<25> ・茎葉処理 対) ラウンドアップ液剤 500mL<25> 備考) ・更新・造成10日以前、一番草刈取後の散布を希望 ・専用ノズルを使用する	実 ・耕耘10日以前 ・300~500mL/10a<25~50L/10a (専用ノズル使用)>	実 ・耕耘10日以前 ・300~500mL/10a<25~50L/10a (専用ノズル使用)>

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草:ねらい] ・処理時期 ・薬量g・mL<水量L>/10a ・処理方法	判定	判定内容 アンダーラインは括大部分
ZK-122液	リカム	適用性 新規	長野畜試 宮崎畜試<耕起または播種前処理> (2)	[一年生雑草] ・耕起または播種前 雑草生育期 ・250mL<25, 50> 500mL<25> ・茎葉処理 ・展着剤は加用しない 対)一任 備考) ・雑草調査は、耕起前処理、播種前処理とともに効果完成時の実施を希望 ・専用ノズルを使用する	継 継)	効果、薬害の確認
	リカム	薬害 新規	長野畜試 <宮崎畜試> (2)	[薬害試験] ・播種直前 ・500, 1000mL<25> ・茎葉処理 ・展着剤は加用しない		
5. アトラジン フロアブル剤 アトラジン 40% [日本草地畜産種子協会]	イネ科牧草	適用性 新規 (H17 未提出 分)	栃木酪農 (H17) (1)	[一年生広葉雑草] ・イネ科牧草生育初期 雜草発生始期 ・100, 200mL<100> 茎葉処理	継	効果、薬害の確認

この草はなんだろう？ 手軽に調べたい。

ミニ雑草図鑑

—耕地雑草ハンドブック—

廣田伸七／著

A5判 定価2,200円+税

耕地には主要なものだけで150種を超える雑草が生えています。これら雑草の防除の第一歩は草を知ることです。本書は、農耕地や樹園地などによく見られる雑草500種を収録し、主要種は、幼植物・生育中期・成植物と生育段階を追った写真を掲載。また、似た草の見分け方を記載した、身近な植物を調べるための最適な図鑑です。

原色芽ばえとたね 図鑑

浅野 貞夫／著

A4判 定価9,800円+税

芽ばえの姿はどうなんだろう。本書は、植物の芽ばえのようすを克明に表した精密図版と、種・成植物の写真を組み合わせた植物の一生図鑑です。成植物のみの図鑑と異なり、芽ばえのようすから紹介しているため、植生などの調査にたいへん役に立つとの声が寄せられています。

全国農村教育協会

〒110-0016 東京都台東区台東1-26-6
TEL.03-3833-1821 FAX.03-3833-1665